

和紙フェス2022 in東秩父村

11月19日(土)・20日(日)の2日間にわたって「和紙フェスin東秩父村」が道の駅和紙の里ひがしちちぶにて開催されました。3年ぶりの開催となった今年の和紙フェスは、子供から大人まで多くの人々が訪れました!



19日には「鬼太鼓座(おんでござ)」の皆さんによる和太鼓の演奏がおこなわれ、迫力ある演奏に訪れる人たちはみな圧倒されました。和太鼓の響き渡る大きな音や振動、鬼太鼓座の皆さんの躍動感あるパフォーマンスは皆さんの心に大きな感動を与えてくれたことでしょう!

2日間を通してムサビ生・ライブアートが行われました。巨大な和紙に美しい絵を描く演出は、来る人すべてを魅了しました。また、武蔵野美術大学の皆さんには9月にも東秩父中学校にて、黒板アートを披露していただきました。こうして、もう一度和紙フェスでアート制作を見ることができ大変うれしく思います!



「和紙マルシェ&ワークショップ」や「ハズレなし!お楽しみガチャポン抽選会」には子どもたちの姿が多く見られました。ガチャポンを引きながら何が出るかワクワクしている子どもやワークショップで世界に一つだけのオリジナル作品を作る人たちの姿が見受けられました!